

## 3月5日：VN指数は引け間際に急減速 (VN-Index -0.55%)

- VN指数は寄り付きで急上昇。銀行セクターが特に堅調であった。
- しかし、その動きは長続きしなかった。すぐに市場全体で下落が始まり、前日終値付近まで値を下げた。
- 後場の初めには下げ止まり、新たな動きは見られずに推移した。
- 引け間際に突如売り優勢の動きとなって指数は急落したものの、1,300ポイントの支持線付近で踏みとどまって本日の取引を終えた。
- 小売セクターが本日唯一上昇を記録した。
- 128銘柄が上昇、343銘柄が下落、69銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は本日も好調であったが、昨日より2.8%減の22.2兆ドンであった。

## VN30指数も同様に軟調 (VN-30 -0.30%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、7銘柄が上昇、19銘柄が下落、4銘柄が変わらずとなった。
- VHM (+1.55%)が最も大きく上昇した。
- 一方、PLX (-1.69%)、GVR (-1.49%)、MSN (-1.30%)の下落が顕著であった。

## セクター・個別株の動き

- BWE (-0.66%)は2025年の年間目標を発表した。同社は2025年度の売上が4.76兆ドン（前年比+20.2%）に達すると予想した。一方で、遠隔地への水道管敷設に関する更なる投資によって税引き後利益は2024年度からほぼ据え置きとした。
- ホーチミン証券取引所がCHP (+6.96%)のブロックトレードの実施を発表し、取引価格が前日終値の2.5倍相当の87,285ドン/株と設定されたことから同社株はストップ高となった。

- 外国人投資家は 3,555 億ドルを売り越した。買い越しは MWG (+0.17%)、TNH (+2.37%)に集中した一方で、GMD (-1.80%)、HPG (-1.08%)への売り越しが目立った。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。